

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2019年 2月 28日

事業所名：HighTouch

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	1	0		18	6	0	2	運動スペースがもう少し広かったらと思う 使用しない備品を移動させる
	2 職員の適切な配置	6	0	0	基準人員に加えて1名以上配置しております。	21	2	0	3	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	3	2	1		23	1	1	1	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	6	0	0		22	1	0	3	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	6	0	0		/	/	/	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	6	0	0		/	/	/	/	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	6	0	0	定期的に社内研修を行い、1年に1回以上外部研修に参加しております。	/	/	/	/	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6	0	0	利用開始前にアセスメントを行い、細かくヒアリングした上で支援計画を作成しております。	25	0	0	1	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	6	0	0		24	1	0	1	細かなことも聞いてくれアドバイスをしてくれるで家でも参考になっています。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	6	0	0	基本は集団活動を行い、状況に応じて個別に対応しております。	/	/	/	/	
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	6	0	0		24	0	0	2	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	5	1	0		/	/	/	/	
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	5	1	0	日ごとにプログラムを変えており、外出プログラムを取り入れています。	22	2	0	2	
関係機関との連携	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	4	2	0	休日や長期休暇時は社会交流(外出プログラム)を中心に設定しております。	/	/	/	/	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	6	0	0	朝礼、昼礼、終礼を行い情報共有や伝達事項の確認、送迎前の気持ちの切り替え等に役立てております。	/	/	/	/	
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	6	0	0	サービス提供時間終了後、当日通所した児童について必ずスタッフミーティングを行い、翌日以降の支援に活かしております。	/	/	/	/	
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	6	0	0	活動記録票を用いて支援の検証、改善につなげております。	/	/	/	/	
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6	0	0	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っております。	/	/	/	/	
	12 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	6	0	0	児童発達支援管理責任者を中心に参画しております。	/	/	/	/	
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	/	/	/		/	/	/	/	
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/		/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからぬ	保護者の方のご意見	
関係機関との連携(続き)	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	6	0	0		/	/	/	/		
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	6	0	0		/	/	/	/		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	6	0	0		/	/	/	/		
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	5	0	1		5	3	3	15		
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	5	1	0		/	/	/	/		
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	6			利用開始前に利用契約、重要事項説明書にて丁寧に説明しています。	25	1	0	0		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	6				25	1	0	0		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレンツ・トレーニング等の支援の実施		6			12	4	3	7		
保護者への説明責任・連携支援(続き)	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	6				22	4	0	0		
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	6				20	4	1	1		
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0	2	4		3	2	7	14	長期休みや土曜日など家族同士の交流会があればぜひ参加してみたい。また同じような悩みや特性を持つた子の関わり方など勉強・共有できる場があればうれしく思う。	保護者と児童参加型の企画を計画し保護者同士の連携できる場を増やしていくます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	6	0	0		16	1	0	9		
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	6	0	0		22	3	0	1		
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	4	2	0		15	2	0	9	夏休み等の休みのスケジュール等前もって教えて頂けたら嬉しいです。	長期休暇等のスケジュールは事前に配布できるようにします。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	6	0	0	全スタッフに徹底した管理を指導しております。	22	0	0	4		継続して管理する。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	3	2	1	各種マニュアルは準備しておりますが、保護者への周知徹底はなされていません。	13	2	1	10		保護者への周知徹底をおこなう。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	6	0	0	年2回以上の避難訓練を行っております。	10	0	0	16		継続して訓練を行う。
非常時等の対応	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	6	0	0	入社1か月以内の虐待基礎研修及び1年に1回の虐待研修を社内・社外にて実施しております。	/	/	/	/		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	6	0	0	原則身体的拘束は行いません。	/	/	/	/		現在までに身体拘束を行ったことはありませんが、今後やむをえない場合に備え、体制を整えるようにします。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
応 （ 統 き ）	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	4	2	0	各保護者に確認して対応しております。	/	/	/	
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	6	0	0	ヒヤリハット、事故報告書は別途ファイルにて作成しスタッフ間で共有しております。	/	/	/	継続して共有する。